

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスあっぷる			
○保護者評価実施期間	2026年 3月 1日		～	2026年 4月 1日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	19	(回答者数)	19
○従業者評価実施期間	2026年 3月 1日		～	2025年 3月 25日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 4月 3日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	自転車に乗れるようになる	<ul style="list-style-type: none"> 最初はマンツーマンで乗る練習をする 何が危険かをしり、危険回避の方法を教える ある程度乗れるようになれば少人数で自転車の練習をすると他児が本児にアドバイスを送るようになり本児の上達のスピードが上がる 乗れるようになると自信がつく 	<ul style="list-style-type: none"> 交通ルールを教える。 長期休みには数名で朝のサイクリングをしている
2	外遊び全般 野球 サッカー バレー バスケ 縄跳び 鬼ごっこ かくれんぼ ダッシュ 砂場 etc.	<ul style="list-style-type: none"> 好きな遊びを自分で選択して楽しさを学ぶ 少人数で遊ぶことでルールを学び協調性を身につける バランス感覚や体力作り 5分前の声掛けなど時間の感覚を身につける 	<ul style="list-style-type: none"> スキルが上がればスポーツ的に指導しクラブ活動やクラブチームを勧める
3	<ul style="list-style-type: none"> 保護者の要望に臨機応変に対応出来る 専門的支援 	<ul style="list-style-type: none"> 迅速に対応出来る体制を作っている 利用児や保護者の為になるかが最優先 集中力、力加減、気持ちのコントロール、空間認知能力、注意力、発散etc. 	

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との交流	<ul style="list-style-type: none"> コロナにより部外者との交流は避けていた 交流を望んでいない家族がいた 	<ul style="list-style-type: none"> 地域との交流について保護者の意見を聞く。 地域と交流するノウハウを学ぶ。 地域と交流する行事を作っていく。
2	雨の日室内での過ごし方	<ul style="list-style-type: none"> 活発な利用児が多い 賑やかすぎる 	<ul style="list-style-type: none"> 室内での集団活動 室内で静かに集中できる活動 パーティションを置く
3			